

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年07月04日

計画の名称	敦賀市「清らかな水環境の再生 第2期」計画（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	敦賀市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,772	A	1,772	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (R2末)	最終目標値 (R4末)
1	下水道処理人口普及率を84%（H30）から88%（R4）に増加させる。 下水道処理人口普及率 処理人口（人）/行政人口	84%	87%	88%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	敦賀市	直接	敦賀市	管渠(汚水)	新設	中央幹線外(未普及対策)	汚水管 200mm L=18.5km	敦賀市						1,772		-
											小計						1,772		
											合計						1,772		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 敦賀市において評価を実施	事後評価の実施時期 事業完了後
	公表の方法 敦賀市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	重点的に未普及対策事業を実施したことにより、公共用水域の水質保全に寄与することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	—
特記事項（今後の方針等）	
今後も計画的かつ効率的に事業を進め、都市の健全な発展及び公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全に努めていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率	
	最終目標値	88%
	最終実績値	88%
		当初の予定どおり事業を進めることができた。

計画の名称 敦賀市「清らかな水環境の再生 第2期」計画(重点計画)  
計画の期間 平成30年度～令和4年度(5年間)

交付対象 敦賀市

